

## 中1 &lt;③ Who, What&gt;

26

(1)What (2)What (3)Who (4)Who

27

(1)What is that? (2)What do you eat?

(3)Who is that boy?

**be** 動詞の疑問文なので、【**be** 動詞＋主語】の順番になる。主語は「～は」まで全部である。今回の主語は「あの少年」なので、【**is that boy**】となることが分かる。

(4)Who do you know?

28

(1)What (2)What (3)Do (4)Who

29

(1)is (2) are (3)is (4)do (5)do (6)do

30

(1)What is that? (2)What do you eat? (3)Who do you like?

(4)Who is that boy?

(5)Is your dog big?

この **Is** を選ぶことが難しいかもしれない。日本文の述語（丸の前の語句）が【～ですか】とあるので、**be** 動詞(**am is are**)を使うことに気づけるかどうか。そして主語（あなたの犬）が「**I, you** 以外の単数（1人、1つ…）」なので **is** を選択する。

英語が苦手な人は、疑問文は、いきなり疑問文を作るのではなく、ふつうの文をまず作るとよい。「あなたの犬は大きいです。」をまず英文にする。**Your dog is big.**とする。そうすると、「あ！**is** を使うんだ！」と気づくと思う。そして **is** を移動させ **Is your dog big?**とすればよい。手間がかかるが、この方法はおすすめだ。

(6)Do you have a book? (7)Does Taro eat cakes?